



町
報

よぶこ

発行 呼子町・編集 企画課・印刷 唐津印刷有限会社

町 勢
昭和53年4月末現在
住民基本台帳による
人 口 男 3,687人
女 3,994人
計 7,681人
世帯数 2,028世帯
一戸平均 379人

子どもクラブ第17大会

町子どもクラブ連絡協議会主催の、伝統の子どもクラブ町内パレードは、5月5日子どもの日午前9時から指導員のお母さんたちと一緒に、約七百人が参加して行なわれました。

行進は前回呼子中央幼稚園バンドで参加された一年生の皆さんが先頭で、中央に殿之浦愛児園出身

の一年生バンドの皆さんが、ムードを盛りあげてくれました。

年に一度のパレードに、クラブ員達も若葉の空気を胸一杯にはらませて、堂々と行進していました。

その後で体育館で式典があり、三浦大会会長の挨拶や落合町長のお祝いのことばなどがあって、子どもクラブ育成に協力された指導

員の方々に感謝状が贈られました。

藤田ルミ子（西中町） 八木正枝（なかよし） 伊勢田敦子（こまどり） 畑中由美子（大青空） 柴田房子（殿之浦浜） 宮本タツ子（小友） 明松サカエ（殿之浦西） 川添柳子（こばと） 以上敬称略。

次代をになう子ども達がクラブの各行事を通じて、よりすこやかに育ってゆくように、みんなの大人が見守り、正しく導いてやって下さい。



パレードの子ども達海岸道路



式場にて



指導員さんへ感謝状

昭和53年度の税法改正

地方税法の一部改正がなされ、それに伴い、町税条例の一部が改正されることになりました。主な改正点は、次のとおりとなっております。

- ①個人の町民税均等割の非課税の範囲の引上げ 前年中の所得金額十五万円(十三万円前年)
- ②個人の町民税所得割の免除の特例 五十八年度まで延長(五十三年) 当町で所得税法の特例による肉用牛売却の事業所得が該当。
- ③法人町民税均等割の税率改正 一、資本五十億円以上で従業者百人以上 年額八十万円(一)
- 二、資本十億円から五十億円の法

国民健康保険税の納入につきましては、皆様方の御協力を頂き厚く御礼申し上げます。

項目	改	正	前
所得割	100	分の5	3
資産割	115	分の6	0
均等割	520	の円	0
均等割	800	の円	0
項目	改	正	後
所得割	100	分の5	1
資産割	117	分の6	6
均等割	700	の円	0
均等割	950	の円	0

昭和53年度国民健康保険法の税率等改正について

税率等改正について

さて、昭和五十三年度の税率を次のとおり改正致しましたので、御理解と御協力の程宜敷くお願い申し上げます。

◎医療費節約に協力ください!!

国民健康保険と私たちの健康生活とは、今や切っても切れない大切なものになっていきます。

ところが、ここ数年における医療費の増加はいちじもしいものがあり、今年二月一日から、医療費は実質九・六%値上げされました。この値上げと、それから毎年自然

- 人では百人以上 年額四十万円(一)
- 三、資本十億円以上で百人未満及び一億円から十億円以下で百人を超えるもの 年額八万円(八万円)
- 四、資本一億円から十億円以下で百人以下及び千万円を超え一億円以下の法人 年額二万四千元(二万四千元)
- 五、前各号以外の法人 年額八千元(八千元)

- ④軽自動車税における排出ガス規制適合車の軽減措置の廃止
- その他詳細については町税務課にお問合せ下さい。(税務課)

にふえる一〇%前後の自然増を合わせると、今年の医療費は、去年に比べて二〇%近くふえるものとみられます。このまいうなぎのぼりに医療費が増え続けると、せっかく相扶共済を目的にした制度が崩壊しかねません。

たてまえとしては、地方税法による保険税の値上げによって、不足分を補うことになっていますが、そうすると、毎年保険税の値上げをしなければならなくなり、皆さんの負担がさらに増えることになります。

これを防ぐためにも、一人ひとりが、必要ととき、本場に必要ない医療が十分に受けられるためにも、お医者さまを次々とかえたり、不必要なクスリねだりをするような、ムダな医療費を使われないように、お互いに気をつけなければなりません。

医療費は、私たちの創意と工夫で節約できる面も少なくないので、医療費を節約できる余地がないかどうか、もう一度私たちの周囲を見まわしてみましよう。

あなたの老後をより豊かに

Ⅱ国民年金の附加保険料Ⅱ

あなたは、国民年金の附加保険料を御承知でしょうか。

若いうちに割増しの保険料を納めて、将来、より多くの老令年金をうけたいと希望する人には、附加年金のしくみがあります。

定額保険料のほかに附加保険料

特別減税についてのお知らせ

昭和五十二年分所得税の特別減税が行われ、次の金額が還付されることになりました。

還付される金額は、本人は六千円、控除対象配偶者や扶養親族は一人につき三千円として計算した金額です。ただし、昭和五十二年分の所得税額の方が少ないときは、その税額までとなります。還付方法とその手続は次のとおりです。

《サラリーマンの場合》

本年六月一日現在において昨年と同じ会社にて勤務しているサラリーマンは、六月七日ごろ、勤務先から還付されます。

《事業所得者などの場合》
事業所得者など確定申告をして納税した人は、六月末ごろに税務署から特別減税についてのお知らせ

（月額400円）を納めると、納めた期間に応じて年金が増額されます。

例えば、25年間、附加保険料を納めると年額6万円が加算されます。

附加保険料加入の手続は、いつでも希望するときにできますが早ければそれだけ期間も長くなり、より有利な年金がつけられますので、あなたも一日も早く申し出て下さい。

手続きやくわしいことは、国民年金係へおたずね下さい。

せが送付されますから、これに同封してある還付請求書用紙に必要の事項を記入して、税務署に送り返してください。そうしますと、税務署から還付金の支払通知書が送られてきますから、この支払通知書によって郵便局で還付金を受取るようになります。

《その他の人の場合》
今年になって五月末までに退職した人や、昨年中途で退職した人などは、税務署へ還付請求をしてください。この場合、昭和五十二年分の確定申告書を提出していない人は、期限後の確定申告をして、特別減税を受けることになっていきます。

くわしいことは、税務署へおたずね下さい。
電②3141

老人医療の申告について

老人医療費受給者の方で、次の方は申請して下さい。

- 一、社会保険に加入している方。
- 一、今年の一月一日以降転入してこられた方。

一、期日 6月19日から6月24日まで

一、持参する物

一、社会保険証

一、印鑑

一、転入してこられた方は、昭和53年度の所得証明書を旧市町村より取って来て下さい。

県北部に災害発生

唐津市・東松浦郡一帯で

総合防災訓練行なわる

5月17日午前6時45分訓練大雨情報第1号が発令され、梅雨前線の活動による集中豪雨等によって災害発生の恐れあり、と云う想定のもとに防災訓練が行なわれました。

午前7時災害対策本部（呼子町役場職員全員）が設置され、7時20分消防団の出動が指令され、8時30分宮の町急傾斜地崩壊との現地派遣情報班からの連絡入手、消防団防災活動開始、宮之町部落民の避難命令、消防団員による避

難誘導、負傷者2名の救急車要請9時呼子川右岸護岸浸蝕発生、消防団第2分団員による積土俵作業が開始、無事浸蝕を止めることが出来ました。

11時から唐津市松浦川河川敷での水防支援に出動、松浦川河敷では、県と唐津市、東松浦郡九町村で総合防災訓練が実施されています。出動したのは十市町村の約千二百人の消防団員をはじめ、久留米市の陸上自衛隊第四特科連隊など自衛隊員百五十人、県警三百

三十人等総員二千二百人と車輛三百台、ヘリコプター三機、セスナ機一機、船十八隻など空陸立体的訓練でした。

自衛隊員や唐津署員の方々の孤立者、漂流者の救出訓練。ヘリコプターからのレンジャー隊員二人が、ロープで降下して非常用無線を設置、次いで橋が流されたを想定しての特科隊員による軽門橋組立てと救急車の対岸への、渡河作戦が行われました。ヘリコプターにつりあげられた漂流者や唐津署員のゴムボートによって救出された孤立者の方達が到着すると、日赤救護班の応急手当が行われるなど、本番さながらの緊迫迫りでした。

堤防上では、十市町村の消防団員の方々による「ムシロ張り」、「月の輪」、「積土俵」（呼子町、

鎮西町、玄海町団員による）、など水防工法訓練が行われ、見物の人々も頼もしげな表情で訓練を見入っておられました。



土俵積みめの団員

事業所統計調査にご協力を

6月15日、全国いっせいに実施

三年に一回実施される「事業所統計調査」が六月十五日、全国一せいに行われます。

これは、わが国の事業所の業種や従業員数、営業状態などの実態をつかみ、国、都道府県、市町村で行政、経済施策を進め

る上で基礎資料となるものです。

このため、調査は会社、工場、商店、学校のほか、官公庁、病院、国鉄や私鉄の駅、ホテル、旅館から神社、お寺にいたるまで、全国すべての事業所が対象になります。

調査は「甲調査」「乙調査」「丙調査」に分けて行われ、甲

・乙調査は都道府県知事が選んだ民間の調査員が当たり、丙調査は国や地方公共団体が調査します。

〔甲調査〕

民間経営の事業所が対象になります。事業所の名称、所在地、経営組織、事業の種類などのほか、会社の本所事業所（本社）の場合は資本金額、支所の数など四項目の調査事項が加えられます。

〔乙調査〕

サービス業の中から物品賃貸業（レンタカー業、貸ボート業、貸本屋など）、旅館その他宿泊所、洗たく・理容・浴場業、映画館・娯楽業、自動車整備業・駐車場業などが対象で建物・土地の面積、雇用の給与、最近一年間の売上高の三項目を、甲調査の項目に追加して調査します。

〔丙調査〕

国、地方公共団体及び公共企業体の事業所を対象に、事業所

警察官A（大学卒）募集

佐賀県警察では、来年4月採用の県警察官を次のとおり募集しています。

▽採用予定人員 佐賀県 20名位

▽受験資格 昭和26年4月2日から昭和32年4月1日まで

に生れた男子で、学校教育法に規定する大学（短大を除く。）の卒業見込の者

▽受付期間 昭和53年6月9日から7月8日まで

▽第一次試験 8月6日

この試験について、さらにくわしいことを知りたい方は、佐賀県人事委員会事務局、佐賀県警察本部警務課、呼子警察署にお問い合わせ下さい。

の名称、所在地、従業員数の事項について調査します。

調査した内容は、統計を作る目的にだけ使用されます。他の目的、たとえば徴税などに使用されることもありませんし、調査員や調査関係者が他に洩らすこともありません。

事業所統計調査は、国勢調査とならぶ国の基本的な調査です。ご協力をお願いします。

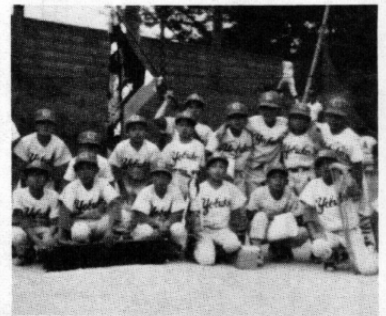
呼子少年野球チーム 2大会連続優勝

4月29日唐津市軟式少年野球連盟主催で開催されました、唐津市東松浦郡の少年野球新人戦は、同市外町小、五中の両グラウンドで小学3年生から6年生までのチーム編成で9チームが参加して行なわれました。

呼子少年野球チームは五中グラウンドで、第一戦は名護屋ジュニアビックスと対戦4対0で進み、第二戦は西唐津タイガースと対戦4対1で勝ち進み、第三試合は長松ホークスとの準決勝で6対5で勝って決勝戦にのぞみました。決勝戦では外町小グラウンドで勝ち残った外町ビクトリーとの対戦となり5対3で優勝をかざりました。

5月14日午前9時から、五中グラウンドと外町小グラウンドで行なわれました、第六回唐津軟式少年野球連盟会長旗争奪戦に参加した、呼子少年野球チームは、熱戦を展開しましたが、優勝戦で名護屋ジュニアビックスを延長戦の末に7対5で敗り、優勝を飾りました。

(一回戦)▽呼子少年野球チーム7-6外町ビクトリー
(二回戦)▽呼子少年野球チーム3対1外町サンダース
(準決勝戦)呼子少年野球チーム7-3西唐津タイガース
(優勝戦)呼子少年野球チーム7-5名護屋ジュニアビックス



呼子少年野球(シールス)

呼子マーメイド 優勝

4月30日午後1時30分から、浜玉中グラウンドで、第3回唐津新聞社旗争奪東松浦郡軟式野球大会の優勝戦が、相知と呼子マーメイドの間で行なわれ、呼子マーメイドが唐津新聞社旗を獲得しました。

この大会4月2日より参加チーム23チーム約二百人の選手が出場して行なわれていたもので、30日の最終日には10時30分から準決勝戦二試合が行なわれ、第一試合は相知対高友、第二試合は有浦対マーメイドが対戦、続いて勝ち残った相知対マーメイドの決勝戦が行なわれ1対4でマーメイドの優勝が決まりました。

関係個人賞は次の通りです。
▽最高殊勲選手▽大塚信治
▽最優秀投手▽宮崎祐祐
▽打撃賞▽太田義治
▽勝利監督賞▽宮崎昭



優勝マーメイドチーム

夫、宮崎祐、大塚、松尾

たばこは町内で 買いましょう

町内で買っていたくと税金となつて町の収入になります。
たばこ消費税収入
昭和52年度二千三百二十五万四千円

本年4月から
国民年金保険料が上ります
定額一カ月 二、七三〇円
附加一カ月 三、一三〇円

お誕生

三月末日現在
四月末日現在

落合 敏文	小川 島
古川 せい子	" "
彦坂 和哉	松浦 町
堀尾 もと子	小倉 町

常住かおり (幸雄 長女)	先方町
堤 重矢子 (信行 二女)	中町
馬場 貴志 (忠重 長男)	" "
向 登養 (幸人 二男)	" "
越智 隆文 (敏信 長男)	松浦町
山下 光平 (量堯 長男)	" "
竹永 勝 (三喜男 二男)	愛宕町
坂本 義仁 (義康 長男)	" "
畑村 泰司 (照代 長男)	" "
米原 礼子 (正人 長女)	" "
川辺 彰一 (福見 二男)	小友
野口 政博 (善信 二男)	" "
前田 裕美 (義信 長女)	加部島
石井 法子 (尊男 二女)	小川島
川添 景子 (要一 長女)	小川島
沢井 一彦 (公義 二男)	" "
福浦 善久 (吉視 長男)	釣町
八田 久美子 (良信 三女)	西中町
本城 末緒 (英俊 長女)	川端町
増本 有希子 (勝美 長女)	" "
吉井 隆弘 (好春 二男)	加部島
以上三月末日現在	

高砂や

堀尾 光 川端町
平山 さつき 鹿兒島

落合 敏文 小川 島
古川 せい子 " "
彦坂 和哉 松浦 町
堀尾 もと子 小倉 町



おくやみ

奥 省吾 海土町	以上四月末日現在
前川 幸子 加部島	
大山 千太郎 83歳 天満町	
熊本 勝司 86歳 松浦町	
渡辺 菊三郎 76歳 殿之浦岡	
柴田 トメ 77歳 殿之浦浜	
岡部 磯治 75歳 加部島	
伊藤 キヨ 67歳 宮之町	
小俣 コツル 84歳 愛宕町	
浜崎 格 76歳 殿之浦西	
以上四月末日現在	

香典返しお札

大山 澤夫殿(天満町) 故父千太郎様
熊本 正蔵殿(松浦町) 故父勝司様
柴田 一殿(殿之浦浜) 故母トメ様
伊藤 正志殿(宮之町) 故母キヨ様